



冬季の路面は凍結にご注意！

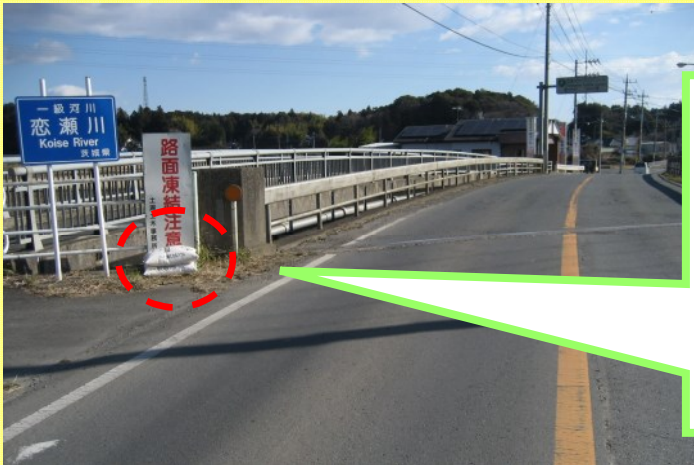
～橋は特に凍結しやすい～

道路や河川などを跨ぐ橋は、橋の下を風が通り抜ける構造のため、路面の温度が下がりがやすく、雪が降った時には溶けずに残り、さらに夜間に気温が下がることで凍結しやすくなっています。

橋の部分だけは雪が残っていたり、凍結していることがあるので、橋を通行する際は注意が必要です。

そこで…

冬の期間、スリップ事故などを防ぐため、橋の付近には、道路管理者が融雪剤を設置し、迅速に対処できるようにしています。



～融雪剤って何が使われているの？～

水は 0°C になると凍りますが、水以外の物質が混ざり合う水溶液は、凍り始める温度が 0°C よりも低くなります。融雪剤は、その性質を利用して路面の氷や雪を溶かし、凍結を防止しています。

融雪剤には、水に溶けやすい物質を使い、氷や雪を早く水溶液に変える特徴をもっている塩化カルシウムが多く用いられています。

名刺クイズの答え：融雪剤(塩化カルシウム)

冬季の路面凍結は目では分かりにくいことが多いため、速度には十分注意して運転しましょう。